



# 橙の里

DAIDAI NO SATO

多賀小学校だより No.7

令和 6年 9月30日

電話 68-2105

校訓「夢は大きく

はばたけ多賀っ子」

## 学校教育目標 「考えを伝え合おう みんなのためにやってみよう」

やってみよう

なんとかなる

ありがとう

ありのまま

### 実りの秋を迎えて

夏の強い日差しが少し和らぎ、9月下旬を迎えてやっと秋の気配を感じられるようになりました。心地よい秋風を感じると心がほっとやすらぎます。校内で行った自由研究展示には19名の方に見に来ていただきました。来校ありがとうございました。

そんな中、多賀小では10月5日(土)【予備日6日(日)】の運動会に向けて、毎日熱のこもった練習が繰り広げられています。今年の運動会のスローガンは「**みんな輝き 心一つに 一致団結**」です。日に日に当日に向けた具体的な練習に入ってきています。今年度は児童会が運動会の実行委員を兼ね、運動会実行委員長の田村蓮佳さんを中心に、係の仕事に奔走する実行委員や5・6年生の児童たちが、一分一秒を有効に活用するかのよう責任をもって係の仕事を遂行し動き回っている姿が見られ感心しています。3・4年生は、学年種目の台風の目の作戦を考えたりリレーのバトンパスを必死に練習したりして、リレー大会の自分たちの記録より速い記録を出そうと同じ目標に向かって練習し合う姿を頼もしく感じます。1・2年生は、朝の活動では応援練習、休み時間は玉入れ、体育の授業ではダンスやリレーの練習と全力で運動会の練習に取り組んでいます。ダンスでは学校中に聞こえるような元気な声を響かせ楽しそうに踊っています。初めての運動会に向けてわくわくし、やる気満々の様子が見られます。

そして、運動会の取り組みを一層盛り上げてくれているのが、汗だくになりながら、全身の力をふりしぼって大きな声を張り上げ、色全体をまとめようと頑張っている応援団の存在です。毎日お昼の放送を使って、仲間の気持ちを一つにしようとよびかけ、多賀小全体の運動会への士気を高めています。

9月に入っても、厳しい残暑による熱中症の危険度が高い毎日が続いていたので、実際のところほとんど外での練習ができない毎日でした。しかし、「今できることを自分たちで考え、自分の意見を仲間に伝え合って自分たちの目標を達成できるよう、力を合わせてやってみようとする姿」が、校内の至るところで見られます。これは、多賀小が目指している学校教育目標の姿と重なりうれしく思います。子どもたちは、工夫してなんとか困難を乗り越える経験や、思うようにいかず苦労し涙すること、また、仲間と協力することで味わえる達成感など、この運動会への取り組みを通して、たくましく生きていくために必要な力を高めています。運動会当日は、子どもたちががんばってきた姿、たくましく成長しつつある姿、応援団の勇姿をより多くの地域や保護者の皆様に見ていただけたらうれしく思います。ぜひお誘いのうえ、多賀小運動会にお越しいただき、子どもたちに励ましの声かけをよろしくお願いいたします。

【教頭 北澤 里美】

### 《2学期の保護者や地域の方に参観・参加していただける行事について》

10/17(木) 東京アーティストスツ合奏団によるクラシックコンサート

11/16(土) 学校公開日 多賀っ子コンサート(9:05~) タイムカプセル開封式(10:20~)

11/11(月) 起震車体験(11:30~12:30) ※地域の方も体験できます。

11/26(火) マラソン大会 (予備日 11/27)

ぜひ、お越しください!